

AED使用率6.3% 増内



日本医科大学千葉北総病院で実施されたAED講習会（2019年）

肺蘇生法の普及促進について
肺蘇生法の普及促進について
てうかがう。AED等普及促進計画で定めた主な指標の現状はどうか。

誰もが自発的かつ積極的にAEDを用いた心肺蘇生法を実施できる環境づくりを進めてまいりました。

見る社会学

三上 標準 17 特價 10 不滿

達している一方、社会目標であるAED使用率は目標10%に対し6・3%、心肺停止者の1か月後の生存率は目標230%に対して17・7%、社会復帰率は目標15%に対し10・8%と、計画策定時からほぼ横ばい

できないという回答があつたことから、次期計画においては、実際に使用できる人を増やすための取り組みに重点を置くこととし、県

県としては、だれもが行政各部局による関係団体への救命講習受講の働きかけなどを強めることとしました。

EDを用いた心肺蘇生法を実施できるよう、次期計画において、全序を挙げてED等の普及促進に取り組んでまいります。

所有者の探索や現地立会に代わる遠方居住者に対する郵送による確認及び現地以外の集会所での確認など、今年度から新たに導入された調査手法の活用も図り、町村の調査が促進されるとう支援していきます。

県議会県土整備常任委員及び北千葉道路推進議員連盟事務局長として活躍する滝田県議は、地元の県道整備は元より、北千葉道路の国直轄事業化や国道16号バイパス「千葉柏道路」など、国・県・沿線市への積極的な要請と調整を行つてきました。令和2年度末には市川市大町から東京外環道3.5キロドルの国事業化が決定されました。

地元印西地区を東西に横断する北千葉道路と南北に縦断する「千葉柏道路」の整備促進について、今後も関係各方面へ積極的に働き掛けて参ります。

滝田議員 消防は近年多発する地震や豪雨災害の複雑化、大規模化など環境の変化に対応し、一層の消防力の充実強化が必要とされているところだが、栄町消防本部は県内でも最も職員数が少なく、千葉県消防庁域化推進計画においても、特定小規模・消防本部として指定されている。

規模の小さな消防では、中長期的に人口減少が避け

られない中で、消防用車両の確保等には限界があり、大規模災害に対応することが難しくなるため、域化することで動員力の向上が図られる。

私はこれまで、国策として広域化を進めるべき主張をしており、これは、県においても強烈なリーダーシップにより、積極的な調整が必要であると考える。

そこでどうかがうが、栄町の消防広域化について取り組み状況はどうか。また、今後どのように取り組んでいくのか。

現在、栄町と印西地区消防組合との広域化の検討会の設置に向け、県主催の担当課長会議を1回、担当課長会議を2回開催し、関係市町等と調整を進めているところです。

今後も引き続き、県が主体となって関係市町等と積極的な調整を行い、協議開始の場となる検討会を設置運営し、課題の整理やその解決に向けた個別具体的な

の：開積主と市長擅去消
たきた敏幸

- 1960年 印旛郡大森小、県立我
- 1982年 同志社大
- 1992年 印旛大

第6次計画の実績の234

- ・1999年 印西市
- ・2007年 千葉県
- ・2008年 印西市
- ・2009年 総合企画
- ・2010年 千葉県
- ・2013年 総務防災
- ・2016年 農林水産
- ・2019年 獣医療

平方キロメートルと比較して約2倍となつており、計画の達成に向けては、実施主体となる市町村への県の支援が重要であると考えています。

このため県では、固定資産

印西市・栄町の消防広域化は国策

たまたま幸・PBOELL E

- 1960年 印旛郡印西町大森生まれ
大森小、印西中、
県立我孫子高校卒
 - 1982年 同志社大学卒業
 - 1999年 印西市議2期
 - 2007年 千葉県議4期
 - 2008年 印西市消防団副団長
 - 2009年 総合企画水道常任委員長
 - 2010年 千葉県ラグビー協会会長
 - 2013年 総務防災常任委員長
 - 2016年 農林水産常任委員長
 - 2019年 獣医療対策議員連盟会長